

いたばし区^{ぶん か ざい}文化財

ぶらり れきしさんぽ

とくまる・あかつか



板橋区教育委員会

赤塚 あかつか エリア



いまとむかし





もくじ

- ページ 3 とくまる 徳丸にある 300 年前の家 きゅうかすやけじゅうたく 旧粕谷家住宅
- ページ 5 とくまる 徳丸エリア
- ページ 7 とくまる あかつか 徳丸・赤塚に古くから伝わる祭り・おどり つた
- ページ 11 あかつか 赤塚エリア

とくまる

徳丸にある300年前の家

きゅうかすやけじゅうたく

旧粕谷家住宅

スタンプがあるよ



この家は、
すべて木や草ででき
ています！たてものの
なかは、どんなにおいが
するかな？



やく

とくまる

かすや

約300年前の家です。徳丸の村の、もと村長(粕谷さん)が住んでいました。
建てたときから、ずっと同じ場所にあります。

行き方



場所

板橋区徳丸 7-11-1



徒歩

都営三田線

高島平駅から約15分

東武東上線

東武練馬駅から約20分



バス

国際興業バス

「紅梅小学校」から

徒歩約3分

ここをよく見てみよう



3本の「大黒柱」

① 屋根を支える大事な柱
(新しい家は「大黒柱」は1本)

どこにあるか探してみよう！

たてもののなかを見てみよう

え

つぎ

たたみの部屋。
家族で過ごす。

お

ざしき

一番奥のたたみの部屋。家の主人が、寝たり休んだりする。

あ だいどころ

かまどや水場があり、地面が土でできていて、そのまま家に入ることができる。

い

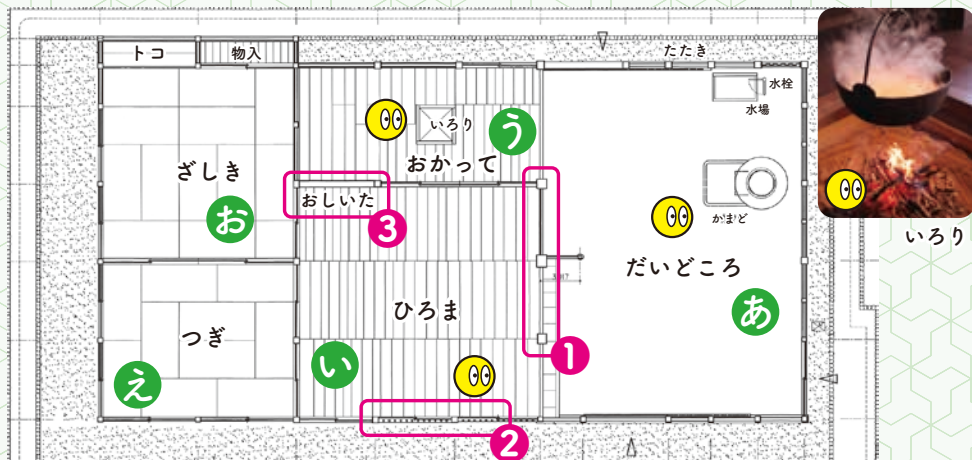
ひろま

床が板の部屋。
お客さんをむかえる。

う

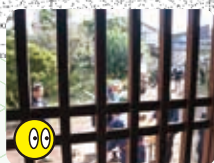
おかって

ご飯を食べる部屋。
いろいろあり、料理などを火で温めることができる。



いろいろ

中から外を見たようす



かまど



ししまど



おしいた

② 細いすきまがあるまど。家の中から外が見える。

③ へこんでいる板の壁。家を守る神様や、神社・お寺のお札を置く、家の大事な場所。

とくまる 徳丸エリア



写真：板橋区立郷土資料館より

今は家や
たてものがたくさん
あるけれど、100年前は
だいこんばたけ
大根畑が広がって
いたよ！

地面の下から
人の家のあと・お墓をはっけん！
とくまるひがしいせき

徳丸東遺跡

みなさんが暮らしている地面の
下には、むかしの人々が作った道具
が、埋まっている場所があります。
これを、遺跡といいます。

徳丸六丁目にある「徳丸東遺跡」
を、掘って調べました。



はっけんしたときのようす



ねん土を焼いて作った棺桶



むかしの人々のなべ

板橋区でさいしょに建てられた
こうばい

紅梅小学校

板橋区で一番古い小学校の一つです。2024年に、創立150年をむかえました。学校の名まえは、近くにあるお寺「紅梅山安楽寺」からきています。

はじめは、徳丸村にあった子どもたちの塾（寺子屋）でした。むかしの校舎は、徳丸村の人々が、お金を出し合って建てました。



こうばい
紅梅小学校（2024年）

学校のれきしがわかる資料

先生の日記や、古い写真・教科書など、紅梅小学校のれきしがわかる資料。

とくに、寺子屋や学校のれきしを絵でかいた巻き物は、とても珍しい。



やく
約100年前の先生の日記
（紅梅小学校所蔵）



ま
巻き物にかかれた
子どもたちの塾（寺子屋）

スタンプがあるよ



いたばしくりつきょうどげいのうでんしょうかん
板橋区立郷土芸能伝承館

板橋区の、伝統のある祭り・おどりを伝えるために建てられました。祭り・おどりの練習のほか、太鼓やお琴など、文化にふれることができる場所です。



行き方



板橋区徳丸 6-29-13



都営三田線
高島平駅から約15分
東武東上線
東武練馬駅から約20分



国際興業バス
「紅梅小学校」から
徒歩約7分

とくまる あかつか つた
徳丸・赤塚に古くから伝わる
祭り・おどり

板橋の田遊び

た あそ
田遊び 1年のはじめに、田んぼの
神様にお祈りする祭りです。
とくまる あかつか
むかし、徳丸・赤塚には、たくさんの
田んぼがあり、お米を育てていました。



徳丸北野神社

とくまるきたのじんじゃ た あそ 徳丸北野神社田遊び

毎年2月11日の夜が祭りの日です。

とくまるきたのじんじゃ た
徳丸北野神社が建てられたときに、始まったと伝
わっています。1000年続く祭りです。

行き方



場所

板橋区徳丸 6-34-3



徒歩

都営三田線
高島平駅から約15分
東武東上線
東武練馬駅から約20分



バス

国際興業バス
「紅梅小学校」から
徒歩約7分



さ お と め ど う あ
早乙女の胸上げ

(子どもや稲の成長を願う)



うしお き かい
牛追い (むかしは、機械
がないので、田んぼを耕
すときに動物の力をかり
ていました)



た
田うない (おもちで作っ
たくわを持ち、田んぼを
耕すまねをします)



いな
稲むらつみ (さいごは、
祭りで使った道具をつみ
上げます)

人々は、「お米がたくさん実りますように」
と願いをこめて、「田遊び」をはじめ
めました。田んぼがなくなった今で
も、祭りが長く続けられています。



田遊びにいったら
ここを見てみよう!

- お米ができるまでの農作業をまねた動き
(田んぼを耕す・田植え・収穫など)
- おもちで作った祭りの道具



赤塚諏訪神社

あかつかす わ じんじゃ た あそ 赤塚諏訪神社田遊び

毎年2月13日の夜が祭りの日です。

神社の中で、田んぼの農作業のまねもしますが、
おみこしを持って神社の外へ行ったり来たりしま
す。

行き方



板橋区大門 11-1



都営三田線
新高島平駅から約 15 分
東武東上線
下赤塚駅から約 20 分



国際興業バス
「大門竹の子公園」から
徒歩約 1 分



こま
駒

(子どもをかごに入れ、成長を願う)



おみこしを持って移動



鼻の長い「てんぐ」がい
るよ



「しし」も登場

とくまる あかつか つた
徳丸・赤塚に古くから伝わる
祭り・おどり

ししまい よ たけ ・四ツ竹おどり



とくまるきたのじんじゃ
徳丸北野神社ししまい

徳丸のお祭り

5月

5

徳丸北野神社

ししまい

「悪い病気をよける」「子どもの成長^{せいちょう}」などを
願^{ねが}って、鹿^{しか}のような動物「しし」がおどります。



とくまる よ たけおど
徳丸四ツ竹踊り

よ たけ
四ツ竹おどり

かたて がつき
片手に2こずつ、計4つの竹の楽器をもっておどります。もともとは、盆^{ぼん}おどりのひとつとして、人々に広ま



とくちょう

びき

3匹のしし

- ・めじし (赤)
- ・大じし (黒・^ま巻き角)
- ・中じし (黒・^つまっすぐな角)

あかつかすわじんじゃ
赤塚諏訪神社ししまい

赤塚のお祭り

3月

第2

日

曜日

赤塚諏訪神社



だいもん よ たけおど
大門四ツ竹踊り

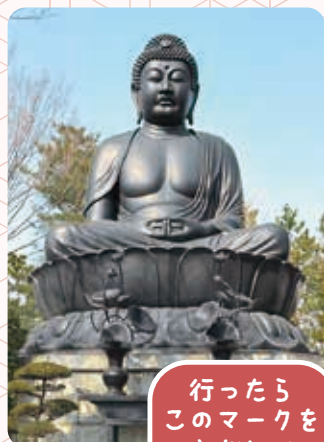


よ たけ がっき
四ツ竹 楽器

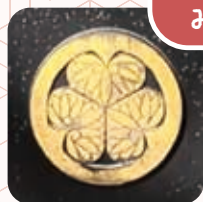
とくちょう
赤・白のかざり
がついた4つ
の竹をもって
おどる

りました。また、むかし、徳丸・赤塚には田んぼ・畑があったので、おどりに
は農作業の動きが取り入れられています。

あかつか 赤塚エリア



行ったら
このマークを
さがして
みよう！



じょうれんじ
乗蓮寺

東京大仏でも有名。
もともとは、板橋
区役所の近くにあ
りました。

行き方



場所

板橋区赤塚 5-28-3



徒歩

都営三田線
西高島平駅から約 20 分
東武東上線
下赤塚駅から約 20 分



行ったら
このマークを
さがして
みよう！



しょうげついでいどう
松月院大堂

しょうげついでい 松月院

あかつか
赤塚のあたりをおさめ
ていた武士の千葉一族
が建てたお寺です。



行き方



場所

板橋区赤塚 8-4-9



徒歩

東武東上線
下赤塚駅から約 17 分



バス

国際興業バス
「赤塚八丁目」から
徒歩約 1 分



しょうげついでい
松月院のえんま王の像



ちば
武士・千葉氏のお墓
だと伝わっています

だいもん い せき 大門遺跡

だいもん い せき しんおおみや
大門遺跡は、新太宮バイパスをつくる場所を掘って調べた遺跡です。2万7000
年ほど前から現在までの、人々の生活のあと・お墓はかが発見されました。



調査をしているときのようす
(1988～1989年)



い せき
遺跡を上から見たようす



見つかった石の道具

2万7000年ほど前の人が、動物をつかま
えるときに使った石の道具が見つかっていま
す。石の道具は、ナイフや、矢の先につける
「矢じり」として使っていました。



見つかったときのようす

およそ1500年前の人のお墓はか
には、赤い土を入れたつぼが埋
まっていました。

あかつかじょうし

赤塚城址



あかつかじょうし
赤塚城址を上からみたようす

あかつかじょう

赤塚城は、武士がおさめたといわれるお城で、赤塚五丁目のあたりにありました。

今は公園になっていて、お城だったころのようすが残されています。

やかた

城や館は、見晴らしがよく、生活に必要な水が近くに流れる場所を選んでつくられました。城跡の近くにある「不動の滝」では、今もわき水が流れています。

あかつか

むかしの人の潮干狩り!?

あかつかじょうし かいづか 赤塚城址貝塚

今の高島平・三園のあたりは、かつて海でした。赤塚五丁目では、約 3500 年前の人が食べてすてたシジミなどの貝がらが、たくさん見つかりました。この貝がらの山を見塚といいます。



白いところが貝がら

スタンプがあるよ

板橋区のれきしがわかる

いたばし くりつきょうどしりょうかん

板橋区立郷土資料館



板橋区のれきしについて、知ることができます。地域から見つかり、板橋区に
関係する資料などをみることができます。



だいこん え ず さいしよくだいこんのず
大根の絵図（彩色大根之図）



かっちゅう きんぱくおしぶつ に まいどう ぐ そく
甲冑（金箔押仏二枚胴具足）

行き方



場 所

板橋区赤塚 5-35-25



バ ス

国際興業バス
区立美術館經由高島平操車場
「区立美術館」から
徒歩約1分



見 学

9:30 ~ 17:00
月曜日休み（月曜日が祝
日のときは翌日が休み）



カメラ

（トプコン RE スーパー・株式会社トプコン）

資料館にもあるむかしの家
きゅうたなかけじゅうたく
旧田中家住宅



きゅうたなかけじゅうたく

とくまる

旧粕谷家住宅とおなじく徳丸村にあった家で、今は資料館にあります。むかしの農家のくらしや、季節のかざりつけを見ることができます。

季節のかざりつけ



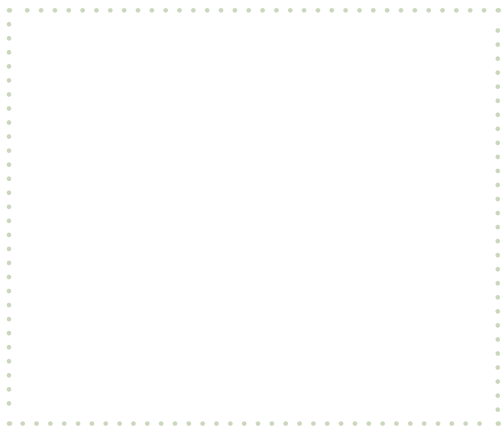
ひな祭り



七夕

スタンプを3つ押してみよう!

きゅうかすやけじゅうたく
旧粕谷家住宅 (3 ページ)



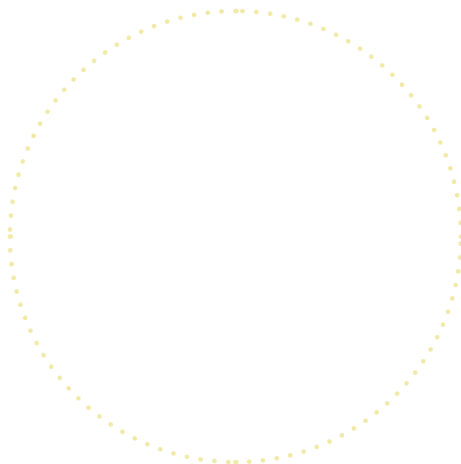
押お
した
スタンプ
を
日

月

日



いたばしくりつきょうどげいのうでんしょうかん
板橋区立郷土芸能伝承館 (6 ページ)



押お
した
スタンプ
を
日

月

日



いたばしくりつきょうどしりょうかん
板橋区立郷土資料館 (15 ページ)

押お
した
スタンプを
した日

月
日



スタンプを全部あつめた記念日

き
ねん
び

月
日



MEMO



スマホで
とってね！



いたばし文化財ふれあいウィーク2024

いたばし区文化財

ぶらり れきしさんぽ

とくまる・あかつか

発行 板橋区教育委員会
生涯学習課文化財係

印刷 明誠企画株式会社

令和6年11月1日 発行
刊行物番号 R06-85